



平成21年8月20日

各 位

会 社 名 株式会社アメニティ
代 表 者 代表取締役社長 山戸 里志
(コード番号：2188)
問い合わせ先
役職・氏名 取締役社長室長 森田 利香
電 話 045-371-7676

通期業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ

平成21年2月3日に開示しました平成21年6月期（平成20年7月1日～平成21年6月30日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、特別損失が発生いたしましたので、その内容についても併せてお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正（平成20年7月1日～平成21年6月30日）

(単位：千円)

	売 上 高	経常利益又は経常損失(△)	当期純利益又は純損失(△)
前 回 発 表 予 想 (A)	909,160	55,000	51,000
今 回 修 正 予 想 (B)	814,324	28,921	23,659
増 減 額 (B-A)	△94,836	△26,079	△27,341
増 減 率 (%)	△10.4	△47.4	△53.6
(ご参考) 前期実績 (平成20年6月期)	809,883	△15,576	△72,492

2. 修正の理由

経済危機ともいえるべき状況の中で、直営事業では新規顧客との契約が順調に推移するとともに、スイット事業でも契約更新が顕著に推移し、双方の事業部門が増収となる一方、ネットワーク事業では既存顧客（主に自治体官公庁）の事業縮小による顧客の更新成約数の減少等により、売上高及び経常利益が予想値を下回る結果となりました。さらに、関係会社株式評価損 2,500 千円等特別損失の計上が当期純利益の予想値を押下げました。

その結果、前回発表予想値と比べて、売上高で 94,836 千円、経常利益で 26,079 千円、当期純利益で 27,341 千円、当期の通期業績予想を下方修正いたしました。

3. 特別損失の発生及びその内容

過年度損益修正損 632 千円
関係会社株式評価損 2,500 千円

以上